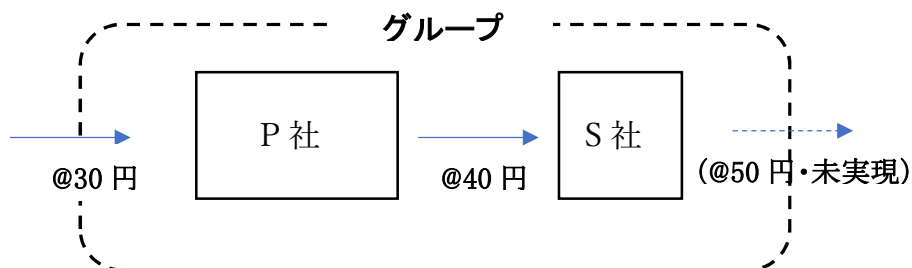


・期末資産に含まれる未実現利益の消去

グループ企業内部で販売する場合において、期末商品がある場合は未実現利益を消去する必要がある。

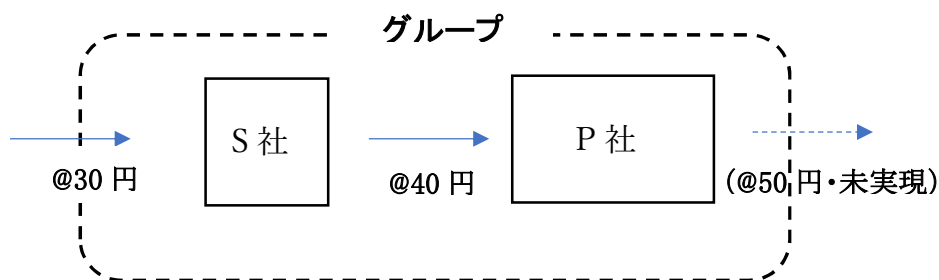
① ダウンストリーム(P社→S社への販売)



S社に期末商品 400円があった場合、(P社の)未実現利益 100円を消去する。

・P社はS社の発行済議決権株式の80%を所有し、S社を支配している。S社は期末時点でP社から仕入れた商品 400円が残っている。この商品の原価率は75%である。連結修正仕訳をする。

② アップストリーム(S社→P社への販売)



P社に期末商品 400円があった場合、(S社の)未実現利益 100円を消去し、非支配株主持分の調整を行う。

・P社はS社の発行済議決権株式の80%を所有し、S社を支配している。P社は期末時点でS社から仕入れた商品 400円が残っている。この商品の原価率75%である。連結修正仕訳をする。

【解答】

・P社はS社の発行済議決権株式の80%を所有し、S社を支配している。S社は期末時点でP社から仕入れた商品400円が残っている。この商品の原価率は75%である。連結修正仕訳をする。

売上原価 100 / 商品 100

※S社の決算整理仕訳「繰越商品 500 / 仕入 500」のうち利益分(25%)を取り消すイメージ

・P社はS社の発行済議決権株式の80%を所有し、S社を支配している。P社は期末時点でS社から仕入れた商品400円が残っている。この商品の原価率75%である。連結修正仕訳をする。

売上原価 100 / 商品 100

非支配株主持分 20 非支配株主に帰属する当期純利益 20

